

令和5年度 平野区区政会議（12月）全体会 会議録

1 開催日時

令和5年12月4日（月） 19時00分～21時00分

2 開催場所

コミュニティプラザ平野（平野区民センター）大ホール

3 出席者

（区政会議委員）28名

石本委員、伊東委員、稲田委員、大久保委員、應矢委員、川口委員、菊地委員、黒田委員、菰田委員、篠原委員、白石委員、鈴木委員、立石委員、田部井委員、戸川委員、農野委員、八野委員、濱田委員、速水委員、福島委員、福本委員、藤井委員、松野委員、三井委員、南委員、明浄委員、森上委員、四辻委員

（平野区選出市会議員）1名

永田議員

（平野区役所職員）21名

武市区長、板橋副区長、立本安全安心まちづくり課長、
奥田まちづくり推進担当課長、塩野企画調整担当課長、
京極安全安心まちづくり課長代理、丸山防災企担当課長代理、
辻まちづくり推進担当課長代理、小山保健福祉課長、小林地域保健担当課長、
塩田生活支援課長、澤井保健福祉課長代理、植山地域担当課長代理、
小野保健副主幹、樋口政策推進課長兼教育担当課長、堀川子育て支援担当課長、
安井総務課長、星野政策推進課長代理、尾崎こども家庭担当課長代理、
伊勢こども見守り担当課長代理、松元総務課担当係長

4 議題

(1) 令和6年度平野区運営方針の策定に向けて

5 会議内容

○司会（小西政策推進課担当係長）

それでは定刻になりましたので、会議を始めさせていただきます。

皆さん、こんばんは。

ただいまより令和5年度平野区区政会議12月全体会を開催いたします。

本日はお忙しい中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

私は司会を務めさせていただきます、平野区役所政策推進課の小西でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、開会にあたりまして、区長の武市よりご挨拶申し上げます。

○武市区長

どうも皆様、こんばんは。平野区長の武市でございます。

本日は、大変お忙しい中、またお寒い中、お集まりいただきましてありがとうございます。

今回の議題は、「令和6年度平野区運営方針の策定に向けて」ということで、まず区役所からの説明をお聞きいただきまして、その後、委員の皆様よりご意見を頂戴したいと考えております。

また、本日の区政会議は、委員改選後初めての会議となりますので、新たに参加される委員の方と、前期に引き続き委員を務めていただく方の顔合わせの場ということでもございます。限られた時間ではございますが、委員の皆様同士でも活発に意見交換をしていただきながら、よりよい平野区政の実現に向けて、お力添えをいただきました。

いと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○司会（小西政策推進課担当係長）

続きまして、本日まで出席の皆様と関係者の紹介でございますが、お配りしておりますA3両面の平野区区政会議委員及び関係者名簿をご覧ください。

表面が名簿、裏面が座席表となっております。委員の皆様及び区役所職員の紹介につきましては、大変恐縮ではございますが、時間の都合もありますので、こちらの名簿をもちまして紹介とさせていただきます。

また、本日オブザーバーとしてご出席いただく予定の市議員の方につきましては、永田典子議員が遅れての到着とご連絡を受けております。

また、杉村幸太郎議員、田中ひろき議員、永井広幸議員、松田まさとし議員、吉見みさこ議員におかれましては、所用のためご欠席でございます。

続きまして、傍聴者などのご報告ですが、本日の傍聴並びに報道機関の取材等はありません。

それでは、次に、本日使用する資料の確認をさせていただきます。

資料ですが、事前に送付させていただきました資料ということで、資料の右上のほうに、【事前資料1】から【事前資料4】までの資料。また、当日、机に置かせていただいております配付資料として、【当日資料1】と【当日資料2】がございます。

事前送付資料をご持参されていない方など、資料の不足がございましたら、お近くの事務局職員までお声掛けください。

それでは、次に本日のタイムスケジュールについて、簡単にご説明させていただきます。

まず、次第のとおり、議長、副議長の選任を行います。

次に、区役所から、【事前資料2】を用いて、今回の議題であります「令和6年度平野区運営方針の策定に向けて」を約10分程度でご説明させていただきます。

それが終わりましたら、各グループに分かれて、意見交換を行っていただきます。
小グループの意見交換は、移動・休憩も含めておよそ65分程度を予定しております。
その後、再び今のお席に戻っていただきまして、全体会を再開します。

後半の全体会では、各グループで出たご意見などを報告していただき、それを基に皆さんで議論をしていただければと思います。

終了は21時を予定しておりますので、円滑な進行にご協力のほどよろしく願いいたします。

また、事務局からのお願いといたしまして、本日会場の空調が改修工事に伴い使用できない状態となっております。皆様にはご不便をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

それでは次第に沿いまして、まずは、議長・副議長の選任でございます。

区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第7条では、「議長は、区政会議を主宰する。副議長は、議長を補佐し、議長が欠けたとき又は議長に事故があるときは、区政会議を主宰する。」こととなっております。また、この条例では、委員の皆様の互選により、議長並びに副議長を選任することとなっております。議長並びに副議長について、どなたか立候補や推薦はございませんでしょうか。ございましたら、挙手のうえ、お申し出いただくようお願いいたします。

特段、立候補がないようでしたら、ここで区役所事務局より推薦をさせていただきますと思います。

○樋口政策推進課長

こんばんは、平野区役所の政策推進課長、樋口でございます。

ただいま、皆様からの立候補や推薦がございませんでしたので、恐縮ではございますが、事務局から議長及び副議長の候補者として、ふさわしいと考えております方のお名前を申しあげさせていただきますと思います。

まず議長には、学識経験者として区内唯一の高等教育機関であります常磐会学園、常磐会短期大学の農野寛治委員に。また副議長には、今期２期目を迎えられる委員を代表しまして、これまでもこの区政会議において積極的にご発言いただき、今後も会議の活性化にご協力を賜りたいという思いから、平野区社会福祉協議会から推薦の松野長次委員をお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○司会（小西政策推進課担当係長）

ありがとうございます。

ただいま、議長に農野委員、副議長に松野委員の推薦がありました。

農野委員、松野委員、よろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは、それぞれ議長席、副議長席に移っていただきたいと思えます。

それでは、農野議長、松野副議長に、それぞれ一言ずつご挨拶のほうお願いしたいのですが。

○農野議長

改めまして、皆様こんばんは。

このたび議長を拝命いたしました、常磐会短期大学の農野でございます。今回初めて参加させていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

これまで、大阪府、大阪市さんをはじめとする、こどもの施策に関する審議会や、あるいは八尾市さんや河内長野市さんの総合計画の策定などに関わらせていただきました。

特に昨今、本当に地域の方々のお力、お知恵を拝借しないと、なかなか様々なこと

が、十分な動きができなくなってきたので、地域の方々の様々な活動が、本当にありがたいことだと思っております。

今回も皆様方のお知恵、お力を拝借しながら、ぜひ忌憚のないご意見をいただきながら、平野区に住まう全ての人たちが笑顔あふれる、そういうまちでありますように、ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

今日、2時間という長丁場でございますが、最後までよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

(拍手)

○司会（小西政策推進課担当係長）

ありがとうございます。

続きまして、松野副議長、よろしく申し上げます。

○松野副議長

皆さん、改めましてこんばんは。

皆さんから副議長として選んでいただきました、平野区社会福祉協議会から推薦を受けて出席しております、松野長次と申します。

私は、平野区の民生委員・児童委員協議会の会長をしております、民生委員会と社協とは、よく車の両輪なんていうように言われておりました。そのような関係上、平野区社協の副会長は3人体制ですけれども、そのうちの1人の副会長としてさせていただいております。

副議長として一生懸命頑張りますので、よろしく願いいたします。

(拍手)

○司会（小西政策推進課担当係長）

ありがとうございます。

それでは、ここからは農野議長に、議事進行をお願いします。

最初に会議の成立及び会議の公開について、ご確認をお願いいたします。現在の出席委員数は25名です。

よろしくをお願いします。

○農野議長

ありがとうございます。

平野区さんの区政会議は、委員定数の過半数の出席をもって会議が有効となるところでございます。本日は、委員の皆様方、25名のご参加をいただいておりますので、本会議は有効であることをご報告申し上げます。

なおこの会議は録音、録画されて、後日、会議の様子や会議録がホームページ等で公開されることとなります。

また、限られたお時間の中、多数の委員の皆様方にご出席いただいております。会議の円滑な進行にご協力くださいますようお願い申し上げます。

続きまして、本日の議題となります「令和6年度平野区運営方針策定に向けて」についての説明でございますが、こちらにつきましては、区役所様から、ご説明をよろしくをお願いいたします。

○樋口政策推進課長

改めまして、区役所の政策推進課、樋口と申します。座って失礼いたします。

それでは、私から、まず【事前資料2】について、ご説明申し上げます。

まず3ページ、お開きください。3ページに記載のとおり、今回の区政会議では、

平野区の3つの経営課題を解決するために、次年度、令和6年度はどのような取組が有効かという点について皆様にご意見いただきたいと考えております。今年度、令和5年度の具体的取組などを参考にして、ご意見いただければと考えております。

それでは早速ですが、4ページお開きください。

4ページには、平野区の将来ビジョンと運営方針の関係性について説明しているものです。赤色の部分が将来ビジョン、緑の部分が運営方針となっております。平野区の将来ビジョンと申しますのは、令和4年度から令和7年度までの平野区がめざす将来像、「笑顔輝くまち ひらの」などをとりまとめたものとなっております。この実現に向けた主な戦略などを、年度ごとのアクションプランであります運営方針に定めております。

将来ビジョンにおける3つの施策、まちづくりにつきましては、運営方針ではそれぞれを経営課題と位置付けまして、経営課題ごとに課題認識、主な戦略、さらには具体的取組を踏まえた成果目標を毎年度設定の上、進捗管理していることとしております。

続きまして、5ページご覧いただきますと、令和6年度の基本的な考え方についてです。具体的な次の4つの方針に基づきまして、進めていく予定です。

1つ目が防災力の強化、2つ目が「住民同士のつながり」、「地域全体での見守り」「たくさんの人や関係団体が連携・協力できる地域活動のネットワークづくり」のための取組、そして子どもたちの「生きる力」のための切れ目のない施策。4点目が、虐待を事前に防ぎ深刻化させないための対策、これら4点を重点的に進めてまいります。

これらを重点的にかつ着実に進めるために、4ページに記載の3つの経営課題、安全・安心のまちづくり、みんなで支えあう福祉のまちづくり、子どもが元気で育つまちづくり、これら3つに取り組んでまいります。

次に6ページからは、それぞれの経営課題につきまして、要点を説明させていただきます。

きます。

まず、経営課題1ですが、安全・安心のまちづくりにつきましては、災害時に「自助・共助」を推進していくために、住民参加の防災活動を地域主体で実施できるよう、自主防災組織の活動支援を行ってまいります。また、子どもや女性への犯罪や、高齢者に対する特殊詐欺等の防止に向けて、地域ぐるみでの犯罪を発生させないような環境づくりを推進してまいります。

次に、各地域活動協議会の自立運営をめざして、地域の実情に即した効果的な支援を、まちづくりセンターを活用しながら行ってまいります。さらに区内にある多くの未利用地の有効活用についても、社会情勢の変化等を注視しながら進めてまいります。

7ページ、8ページには、令和5年度、今年度の具体的な取組を記載しております。

これらを参考に、後ほど小グループ別で、令和6年度、来年度の取組について意見交換をさせていただきます。

また併せて、9ページに記載のこれまでの区政会議でいただいたご意見について抜粋して記載しておりますので、これらも参考にいただければと思います。

続いて10ページ、経営課題2でございます。みんなで支えあう福祉のまちづくり。こちらにつきましては、様々な事情で支援が必要な方が孤立しないよう、「住民同士のつながり」、「地域全体での見守り」、「たくさんの人や関係団体が連携・協力できる地域活動のネットワークづくり」、これらのために地域特性に応じた支援体制を機能させることによる、地域福祉力の向上を進めるとともに、様々な福祉課題に対して、平野区地域保健福祉計画第3期に沿って継続的に取り組んでまいります。

また、健康寿命の延伸を図るため、寝たきり防止の運動習慣や、認知症の発症を予防（遅延）する取組の支援などを進めてまいります。

11ページ、12ページは、同じく令和5年度の詳細な取組を記載しております。

13ページは、これまでの区政会議でいただいたご意見の抜粋でございます。

続いて、14ページになります。経営課題3、子どもが元気で育つまちづくりにつ

きましては「重大虐待ゼロ」をめざし、「未然防止」「早期発見」「早期対応」の3つの観点から体制を充実させる取組と共に、児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援を進めてまいります。

また、複合的な家庭問題を抱えている事例に対して、教育分野及び保健福祉分野の支援を連携した総合的な支援を進めるとともに、高校中退の問題に対して、高校生活定着への支援を進めてまいります。さらに、学習習慣の定着を通じて「生きる力」を身につけることができるよう、こどもたちの学びを支援するため読書運動や清掃活動などに対する表彰や、学力サポート事業を進めてまいります。

15ページ、16ページは、令和5年度の具体的な取組を同じくお伝えしております。

17ページは、これまでの区政会議でいただいたご意見の抜粋となります。

簡単でございますが、この後のグループ討議では、7ページ、11ページ、15ページ、それぞれグループ別の令和5年度の具体的取組を参考にして、来年度、令和6年度の取組について、グループ別でご意見いただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

なお、18ページ以降には用語集を記載しておりますので、参考にご覧ください。

また、続きまして、【事前資料3】、【事前資料4】についても、触れさせていただきます。【事前資料3】につきましては、大阪市防災アプリの周知チラシになっております。【事前資料4】「あなたも地域の主役です」、裏面に「町会・自治会に加入しよう」というチラシですが、こちらについても参考にしていただければと思います。これら既にご存知の方もあろうかと思いますが、改めて区政会議委員の皆様所周知していただく目的で、今日この場で配付させていただいているものでございます。

簡単ではございますが、以上で私からの説明を終わります。

○農野議長

ありがとうございました。

それではこれからグループごとの意見交換をいたしますので、ここで全体会を一旦中断させていただきます。事務局の方、ご案内をよろしくお願いいたします。

○司会（小西政策推進課担当係長）

それでは、先ほどご説明させていただきました内容についてのご意見やご質問につきましては、この後のグループ別意見交換会や、後半の全体会などでお伺いしたいと思いますので、その際をお願いいたします。

では、これから皆様には席を移動していただき、グループごとに議論をしていただきます。

なお、後半の全体会では、各グループで話し合われた内容を、委員の代表の方から報告していただきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

意見交換の場所ですが、安全安心まちづくりグループは、2階の会議室。

地域福祉グループは、こちら会場の舞台側前方パーティションの奥の机。

こども教育グループは、会場入り口左手付近に設置しております机となっております。

なお、移動する際、お荷物・貴重品などの管理は各自でよろしくお願いいたします。全体会の再開は、20時30分を予定しております。

それでは、各自で移動のほうよろしくお願いいたします。

（小グループ意見交換会のため一時中断）

（再開）

○農野議長

それでは、ただいまより全体会を再開したいと思います。

○司会（小西政策推進課担当係長）

少しだけ事務局からご報告になります。

先ほどのグループ別意見交換会の間に、永田典子議市会議員が到着されましたことをご報告させていただきます。

○農野議長

ありがとうございます。

○司会（小西政策推進課担当係長）

それでは、農野議長よろしく申し上げます。

○農野議長

本日の前半に、「令和6年度平野区運営方針の策定に向けて」について、区役所さんから説明がございました。それを基に各グループで具体的取組について、平野区さんの政策に対する課題と効果等について、ご議論いただいたと思います。

その内容について、委員の皆様方から出た主なご意見について、各グループ代表の委員様から、順にご報告をお願いしたいのですが、まずは安全安心まちづくりグループから、グループ代表1名の方にご発表いただきたいと思います。安全安心まちづくりグループの方、よろしくお願いいたします。

○田部井委員

それでは安全安心グループで出た意見を順に紹介させていただきます。

まず最初が、前回の8月の続きになりますけど、遊休地の利用に関して、遊休地に緑が増えるような施策をしてもらえれば、まちがとても綺麗になって、人が集まって

くるんじゃないかという意見です。

それから、市営住宅に空室が非常に多い。これは防犯上も好ましくないし、何とか応募者を増やす方策を考えてほしいということです。

また遊休地にも関連してきますが、公的施設がいろいろありますが、これの有効利用をすることによって、区がまた発展していけると。その方策を考えていただきたい。

また交通の安全に関しては、自転車の通行帯というのが今まであったはずですが、今はどういう形になっているのか、消えてなくなっているところなど多いので、その点を調べてほしいという意見です。

また、違法駐車をなくすために、いろいろ物を置いてる人がいますけど、かえってそれは交通の妨害になるんじゃないかという意見も出ています。

平野区に住んでいる住人だけではなくて、昼間に仕事で来てる人たちで、地域の人口が増える。この人たちにも協力を仰ぐことで、町会の参加者が少ないのをカバーできるんじゃないかというような意見も出ておりました。

そのほかには、地域活動をとにかく活発化させる必要があって、そのためその地域活動を活発化することによって、災害の救助等の役にも立つしということ、具体例を交えながらの紹介もございました。

あと地域の防犯ですとか、見回り活動についての実態報告。地域活動の担い手が減っている、若者をどうやって参加させればいいのか。中学生の防災訓練などに行けば非常に役立つこともあるので、そこら辺の参加者を増やすための方策を考えたいということです。

それから、公園の遊具の老朽化とか、防犯カメラの古いカメラが作動しなくなっているものもあるし、こういったところメンテナンスも必要ではないかという意見も出てます。

それと、これは結構盛り上がった話なんですけど、警察が来てばたばたばた、

いろいろとパトカーがいっぱい来て、捜索してるみたいなんだけど、警察は何も教えてくれない。自分たちは何をどうやって守ればいいのかも分からない。警察のほうは何にも教えてくれないし、そういう情報伝達はどうなってるんだらうと。もう少し地域の人たちが安心できるような体制をとってほしいという意見が多数出ました。

それで最終的には、この安全安心まちづくりグループにつきましては、町会への理解を促進することと、参加者を増やすこと、これの対策が一番重要だというふうに至りました。

以上です。

○農野議長

ありがとうございます。

地域の安心安全について多方面からご議論いただけたとご拝察申しあげます。ありがとうございました。

それでは、続きまして地域福祉グループから、ご発表をよろしく願いいたします。

○大久保委員

地域福祉グループから話し合われたことを報告します。私自身、今日初めて参加してこういうマイク持たされて、なかなか自分の意見がまとまらないので、役所の方が書いておられた記録表を基にお話させていただきます。

まず、ボランティアというのがなんぞやというような感じのものが、よく私も感じられたかなと思います。例を挙げてしまうと、近所の人が運ばれたと、婦人部の方だったのですけれども、救急病院、コロナもあったので、2時間、3時間待たされることも多々あって、その挙げ句の果てに帰るのに足がないので、タクシー代を自腹で払ったと。これに対して、どうにかならんもんかなと言うのですけれども、今の現状ではなかなか役所のほうから、予算がもらえてないというようなこともあります。

ども、ですかね。

それと、あといろいろ話されていたのが、ボランティアという部類に入るかもしれませんが、町会長が寝るときもパジャマで寝られず、常に動けるようなことをやっておれることも報告されました。

区役所のほうは旗振り役になって、コーディネーターにしてほしいというような要望もありました。そういうことを踏まえて、何が必要かなという皆さんで思ったのが、自分たちのやってるボランティアとか、我々自立支援協議会で障がい者の方の支援をしてるわけなんですけども、横の連絡というのですか、我々のことに関しては分かりますけども、じゃあ、それにまつわる民生委員さん、まだ町会長の連合さん、そういうところの連絡いうのですか、何か希薄になっていて、もう少しこういった会議というか、こういう集まりをつくる機会を作ったらどうかということで、今日は結論になってないのですけれども、行く行く皆さんで、いろんなこういう感じで集まっていたらいいのではないかというような話をまた継続しながら、皆さんと詰めていきたいと思います。

それと、私は地域保健福祉計画第3期の策定委員会に一応顔を連れさせてもらいまして、場違いのところに出たなという感じだったんですけども。今回の3期の策定委員会で、私が言ったことで1つ採用されたのが、平野区は昔は平屋の住宅が多いところだったんで、挨拶がものすごくあったんですね、横のつながりが。今はもうやっぱり高層になって、挨拶もしない、どこの誰が来たか、何人家族かっていうのも分からない。独居家族も分からない。そういうような状態の地区はあると思います。そんなことをやっぱり私のほうも挨拶、挨拶を絶対したからいうて、どつかれることはないと思います。挨拶はして、向こうが無視しても、僕はひたすら、「おはようございます。」「失礼します。」という感じの平野区策定委員会にも6年かけてうたってますので、そういったまちづくり、地域福祉につながる活動、今後とも各委員さんといろんな意見を出し合って、少しでも前に進めていきたいなという思いです。そういうこ

とで皆さんのお話になりました。時間がないぐらい、皆さんに熱弁していただきましたんで、次回も多分いろいろないい意見が出るかと思えます、楽しみにしています。よろしく願いいたします。

○農野議長

ありがとうございます。

みんなで支える福祉のまちづくりということで、地域福祉グループからご報告いただきました。本当に地域の資源をどう作っていくかということが、とても大事なテーマになっていますが、人材、物資、資金、そして情報、特に知ること、知り合うことですよね。そういったあたりのお話をしていただけたのかなというふうに思っております。本当に挨拶は大事だと思います。

それでは、最後にこども教育グループさんから、お願いいたします。

○稲田委員

こども教育では、読書ノートというのが、区で活用されているのですけれども、小学校では割と広がっているのですけれども、中学校になるとみんなほかのことに興味がいくので、読書ノートというのが、なかなか活用されていないのではないかということで、読書習慣を身に付けるために、読書感想文や市のコンクールに参加するといった取組など、あと、ポイント制を取り入れたりして、他のアプローチをしていくことで、読書の習慣を身に付けさせるという取組が必要ではないかということが話に出ました。

あと、校則について合理性がなくて、時代にそぐわない校則などは、こどもの人権問題にもなるので、もっとこどもの意見を取り入れるような教育方法を取り入れたらどうかという話し合いもしました。

あと、PTAに参加してもらうのには、どうすればいいかということで、最近共働

きの人も多いので、P T Aの活動をやる前から毛嫌いみたいにして、参加しない人が多いので、それをどういうふうに参加してもらえればいいのかということと。小学校のほうで医療的ケア児というのが増えているので、医療的ケア児のための看護師の配置について教えてほしいという質問がありました。

また、瓜破のほうで地域の高齢者との関わりという講座を開いたところ、学生と高齢者とのつながりの面で、教育だけじゃなくて福祉のほうにもいい影響があるんじゃないのということで、こういった高齢者とのつながりを学校のほうでも、もっとしていこうということ、平野のほうでももっと広げていければいいなというお話もありました。

以上です。

○農野議長

ありがとうございます。

P T Aの在り方、配慮が必要な子どもさんへの支援、国語力の育成、あるいは体験学習の展開とか、地域の学校の取組をもっと広報する必要とか、教育について中心にご意見を交換していただいたようでございます。

まだまだ委員の皆様方のご意見を伺ってまいりたいと思うんですが、そろそろ予定の時間も迫っておりますが、その他全体を通じて何かご意見とかございませんでしょうか。

なければ、副議長様に本日のまとめをお願いできたらと思います。松野委員よろしいでしょうか。

○松野副議長

先ほどは、各小グループの代表の委員より、グループ内での主なご意見、ご提案の発表がございました。地域性と申しますか、その地域ならではの様々な課題があり、

その情報が区政会議委員を含め、出席者全員が共有できるのが区政会議開催の大きなメリットの1つであると、私は思っております。今回は特に区政会議委員33名中21名が新任の委員であるということで、特にそういう思いを強く感じました。

平野区が抱える様々な課題について、安全安心まちづくり、地域福祉、こども教育の3グループの委員の皆さんから、建設的で前向きなご意見、ご提案をたくさんいただきました。本当にありがとうございました。

私からは大変口幅ったい物の言い方で、誠に申し訳ありませんが、また、副議長の立場で、こんなことを言うのは生意気なのですけれど、この会場におられる皆さん全員が心を1つになって、「笑顔輝くまち ひらの」の実現に向かって、みんなで頑張ってみましょう。

本日はありがとうございました、お疲れさまでございました。

○農野議長

ありがとうございます。

私は常日頃ですね、最近寄り添うということは大事なんですけども、もっと大事なのは寄り添い合うことだと思っています。こどもと大人、あるいは障がいを持っておられる方と健常な方、あるいは学校とこども、様々なところでお互いが近づき合って寄り添い合うっていうことが、地域の中で本当に大事になってるんじゃないかというふうに思っております。

今日は本当にいろんなご意見をいただきましたと思いますが、最後に、本日ご出席の市会議員でいらっしゃいます、永田様からご意見を頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。

○永田市議会議員

こんばんは。市会議員の永田典子でございます。本日はちょっと所用がありまして、

大変遅れて参加させていただき、申し訳ございません。本当に遅い時間、また活発な様々なご意見をいただいて、本当にありがとうございます。

私もいつも3グループ、少しのお時間ですけれども回らせていただくのですけれども、ちょっと今日は遅れてきたもので、1つのグループのところしか参加させていただけなかったのですけれども、今まとめていただいた中で、本当に平野区のたくさん課題、皆さんのそれぞれの地域によって違うという、地域性がそれぞれあるという様々なご意見を伺っていたところでございます。

やはり24区の中で、本当に広い平野区でございますので地域性、またその中で本当にお子さんさんから高齢者の皆様、また、地域の課題、安心安全を含めまして、また災害時にどうしていくのかということも含めまして、本当にいろんな課題を、本日皆様からお伺いさせていただいたこと、私も市会議員の今の議員と一緒に、平野区の課題をしっかりとこれからも解決できるように頑張っていきたいと思っておりますし、また区役所も率先してやっていただきまして、その中で私たち議員団も一緒に取組んでまいりたいと思っております。本日は遅い時間、また活発なご議論いただきまして、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

○農野議長

今日は本当にありがとうございます。

私、この会議の議長を初めてさせていただくんですけども、本当に全てのグループ、活発にご議論しておられたと思います。ありがとうございます。また、円滑な議事進行へのご協力、本当にありがとうございました。

それでは事務局にお返しいたします。よろしくお願いいたします。

○司会（小西政策推進課担当係長）

農野議長、松野副議長、ありがとうございました。

それでは、ここで本日記りしております、アンケートについて政策推進課長、樋口よりご説明させていただきます。

○樋口政策推進課長

私からアンケートについてご説明させていただきますので、書きながら進めていただければと思います。

当日資料2となっている1枚物です。よりよい区政会議の運営を検討していくために、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

まず、質問項目を8つ用意しております、Q1から順番に、本日の会議資料の分量や分かりやすさについて、マルを付けていただきますようお願いいたします。

Q2は、区役所や委員間で活発な意見交換がなされたかどうかということです。

Q3につきましては、活発な意見交換に向けて、どのような課題があるとお考えですかという質問です。

Q4につきましては、またそれらの課題を改善するためには、どのような取組や工夫が必要か。

Q5が、委員の皆様からいただいたご意見や要望、評価について適切にフィードバック、振り返りが行われているかどうか。

Q6が、そう思われた理由について。

Q7は、次回以降の区政会議で話し合いたいテーマ。

最後、Q8は、自由意見となっております。

それぞれ、選択肢又は記入欄にご記入をお願いいたします。

なお、記入などで、後日の提出を希望される方につきましては、別途用紙と返信用封筒をお渡しさせていただきますので、事務局職員にお声かけください。後日を希望される方については、またお声がけください。お願いいたします。

私からの説明は、以上になります。

○司会（小西政策推進課担当係長）

それでは、閉会にあたりまして、区長よりご挨拶申し上げます。

○武市区長

委員の皆様、市会議員の皆様、長時間にわたり、本当にありがとうございました。

今日は新人の方がたくさんでどうなるかと思いましたが、いまだかつてないぐらいの熱量で、皆様本当に熱心にご議論いただき、本当にありがたいなと思いました。

私自身ちょっと2階に行けずに、2つのグループを覗かせていただきましたけれども、安全安心まちづくりのところでは未利用地のことも、ずいぶんお話しいただいたようで、なかなか動かなかった未利用地の活用、ようやくこの数年動き出しましたけれども、平野区には本当にたくさん未利用地がまだございます。道半ばというところで、とてもではないですけども、私の代では最後まで見届けるという状況ではございません。まだまだ皆様にご意見をいただかなあかんところはたくさんあると思っております。

今日すごく印象的でありましたのが、福祉のまちづくりのところ、ご報告いただいた、それぞれの立場の中の事は分かるけれども、横の情報共有がないかなど。横で情報共有したら、もしかしたらもっと面白い、もっと有意義な意見がお互いに理解し合ったらできるんじゃないかというご意見は、本当に示唆に富んだものやと思います。それぞれの会議に当然区役所の職員は行くわけですけども、私らは、そこで聞きますけれども、民生委員さんは民生委員さんの会議で、連町は連町の会議で、それがお互いにどういうやり方で、どういうところに困って、何をしているのかということが、共有をもしできたならもっと大きなつながりになっていくのかなというのは、今日お話

を聞いて感じました。

また、こどもが元気に育つまちづくりのところでも、皆さん本当にこどもたちのことを、深く真剣に考えてくださっているというのがありがたいことだったと思います。

読書ノートにつきましては、今年7年目に入ったということで、去年、表彰状を私持って行った小学校で、校長先生にこの子たち1年生から賞状をもらい始めて、6年生でこれ6枚目をもらう子が出ているんですというふうにお聞きして、6枚目をもらったある女の子が、何の本を1年生、2年生で読んだか忘れちゃったけど、あの本は何やったかな題名っていうときに、読書ノートをずっと置いてあるから、それを見直したら、そうそうこの題名やったと分かってんと教えてくれて、そういうふうに分かたが読んだ本が残っていつているというのが、その先の人生に何か支えになるかもしれへんというふうにしたところなんです。

今日ご指摘いただいたように、中学生はなかなか書いてくれないんですけれども、小学校からすごくそういうことに取り組んできた中学校のこどもが、実は幼稚園に読み聞かせに行ってくれたという話を最近聞きまして、本当に素晴らしい取組に育っていくように、私たちが頑張ってきたわけですし、学校の先生たちも頑張ってきてこどもたちもたくさん本を読んだと。若干ではありますけれども、小学校の国語力は少し上がったような気もせんでもないというところもございます。

今日聞いた中でも、確かにインプットするばかりじゃなくて、アウトプットしていくことをこどもたちにもやってもらいたいという話も大変感銘を受けました。まさしく私たちは、たくさん本を読んでもらってインプット、この何年かしてきたわけですから、今度はそれをこどもたちの中から引っ張り出して、いろんなところで発表してもらおうような、そういう試みもしていけたらというふうに、今日お話を聞いて思ったところがございます。

本当にたくさんのご意見いただきまして、後でみんな必死でまとめて、次のときまでには、お返事を返せるようにしなあかん部分もあると思いますので、また皆様も今

日の会議はどんなんやったかというようなことを、地域に持ち帰っていただきまして、ぜひお伝えいただきまして、また次回、皆様にお会いすることを楽しみにしたいと思います。

今日いただいたご意見で、速やかに反映できるものについては、区役所も速やかに反映するように努めてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

今日はどうも本当にありがとうございました。

○司会（小西政策推進課担当係長）

最後に、アンケートにつきましては、記入後、名札とともにそのまま机に置いてお帰りいただきますようお願いいたします。

ただし、自由意見欄の記載などで、後日改めての提出を希望される場合は、別途、用紙と返信用封筒をお渡しさせていただきますので、事務局職員にお声がけください。

それでは、これで平野区区政会議（12月）全体会を終了いたします。

ありがとうございました。

—了—